

5区分	災害防止	25の施策分野	人家等に対する地すべり対策	事業名	特定緊急地すべり対策	
市町村名	飯田市	ふりがな 箇所名	すまわ 須沢	工 期 (年度)	当 初 実 績	H2 ~ H17 H2 ~ H16
当初事業費	2,000,000 千円		費 用 対 果 効 果	当初	-	
最終事業費	2,221,000 千円		評価時	1.11	完了後経過年数	5年
事業目的	中央構造線等の地質構造運動の影響による地すべりが確認されたため平成2年に地すべり防止区域に指定し地すべり対策事業を実施してきた。平成10年10月に大規模崩壊が発生し民家7戸が避難生活を余儀なくされた。地域住民の生活安定を図るため事業を実施した。					
事業等経過	当初計画内容	排水路工 L=600m、横ボーリング工 L=4600m、抑止杭工 80本、アンカー工 844本、鉛直縫地工 90本				
	最終事業内容	排水路工 L=534m、横ボーリング工 L=1170m、アンカー工 550本、鉛直縫地工 90本				
	変更理由	工法、数量の精査に伴い、全体計画の見直し及び全体事業費の変更を行った。				
費用対効果の算定の基礎となった要因の変化						
当初時は費用対効果を算定していない。						
社会経済情勢の変化						
特になし。						
評 価 内 容						ランク
						部
事業効果の発現状況(S:目的を超えた達成 A:達成した B:概ね達成 C:達成したとはいえない)						
地すべり対策事業概成後の平成16年、平成18年、平成22年など県内で多大な被害を引き起こした豪雨災害に対しても、地すべりの再活動は認められず、事業の所定の目標を達成している。						A A
事業実施に伴う自然環境の変化(S:環境がよくなった A:影響なし B:影響あり C:影響が大きい)						
法枠工など崩壊面の拡大防止工事により、大きく地形を変更したが、斜面に植生を施すなど自然環境の復元に努めており、現況では雑木などが繁茂し徐々に植生が回復しつつある。						B B
施設の維持管理状況(S:地域の人たちの参加あり A:適切にされている B:やや不十分 C:適切にされていない)						
長野県が適切に維持管理を行っており、道路際等立入可能な場所では住民の参加もある。						A A
地域住民等の評価(A:評価が高い B:中程度の評価 C:評価が低い)						
工事の必要性、納得度、重要性、満足度について、約7割から9割の方から評価されている。						A A
改善措置の必要性(A:改善の必要なし B:小規模な改善が必要 C:大規模な改善が必要)						
当事業での改善措置の必要性はない。						A A
事業の主たる目的以外で地域社会への貢献状況(A:貢献度が高い B:貢献している :特になし)						
特になし						- -
部意見	当該事業の実施により、地すべり活動が沈静化した。地域住民の意見からも、当該事業の実施に対する評価はとて高く、事業効果は十分発現されている。			政策評価課 意見	地すべり活動が沈静化し、一定の効果が認められる。	
今後の取組及び同種事業の計画・調査のあり方や評価手法の見直し等						
今後、地すべり防止施設の維持管理を地元住民とともに実施していく体制、環境づくりが必要である。						

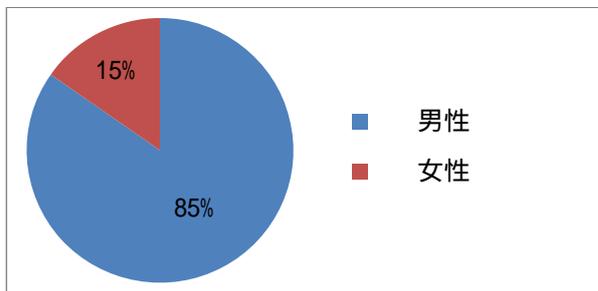
5区分	災害防止	25の施策分野	人家に対する地すべり対策	事業名	特定緊急地すべり対策
市町村名	飯田市	ふりがな 箇所名	すざわ 須沢		

アンケートの方法及び対象

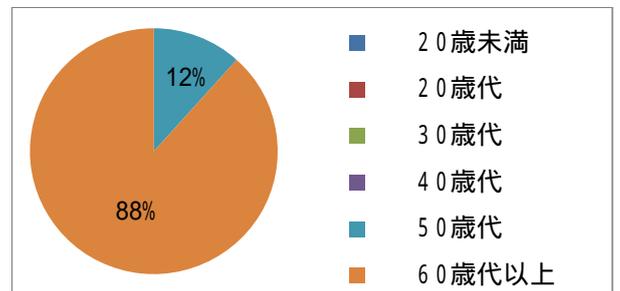
地すべり指定地周辺地区及び被害想定区域内に位置する家屋全戸を対象にアンケートを実施し、全46戸に対し26戸回答があった。(回収率56.5%)

アンケート結果

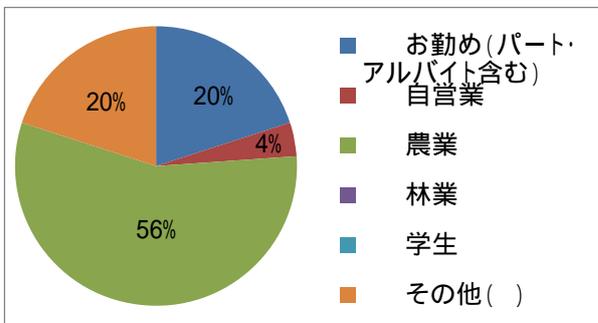
問1 あなたの性別は次のどれに該当しますか。



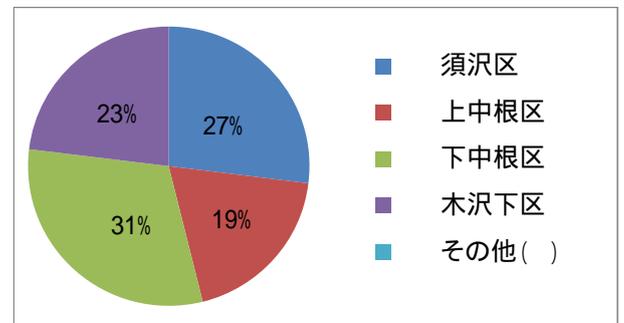
問2 あなたの年齢は次のどれに該当しますか。



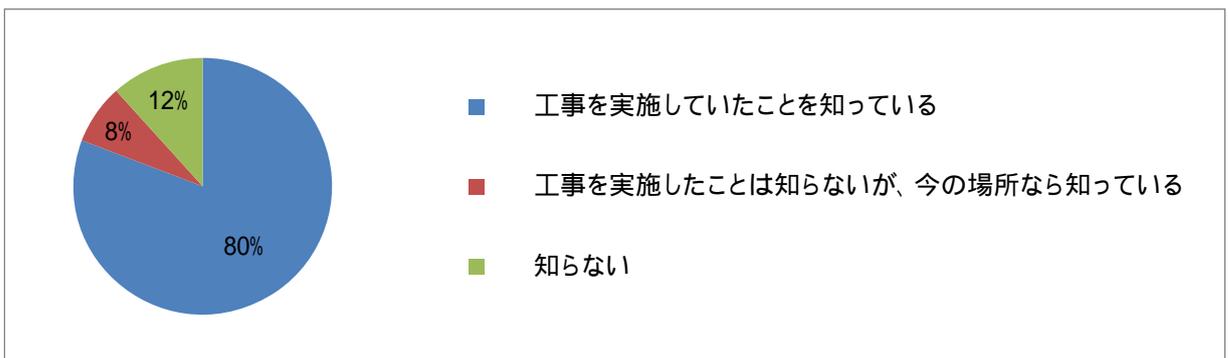
問3 あなたの職業は次のどれに該当しますか。



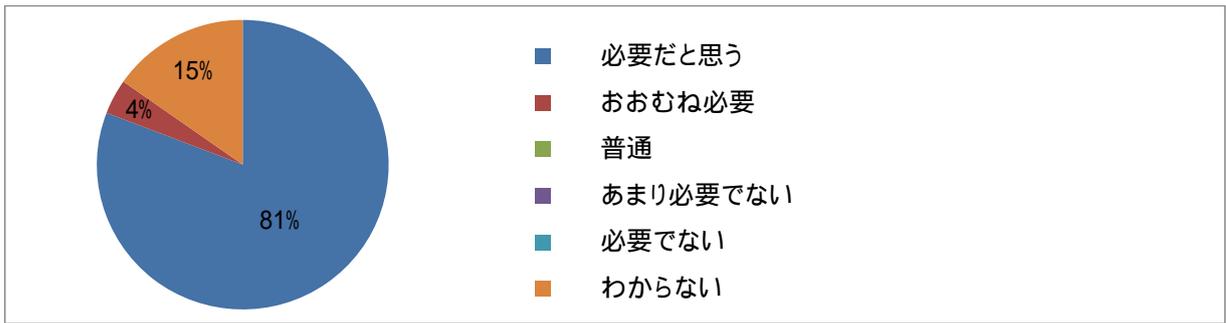
問4 あなたの住まいは次のどれに該当しますか。



問5 今回のアンケートの工事(箇所)をご存知でしたか。



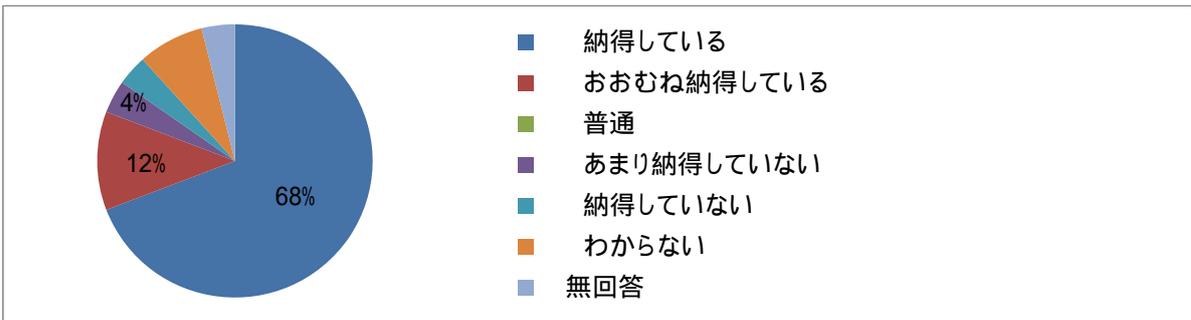
問6 - 1 行われた工事は、あなたにとって必要な工事だと思いますか。
質問の箇所を知らない方も工事の目的から判断してお答えください。



問6 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

・地域住民の生活安定を図るうえで地すべり対策工事はどうしても必要である。今後も他の地域に地すべり等生じた場合同等の工事を願います。
・日常生活される人が安心して生活が出来るから。
・放っておくとどんどん崩れてしまうから。

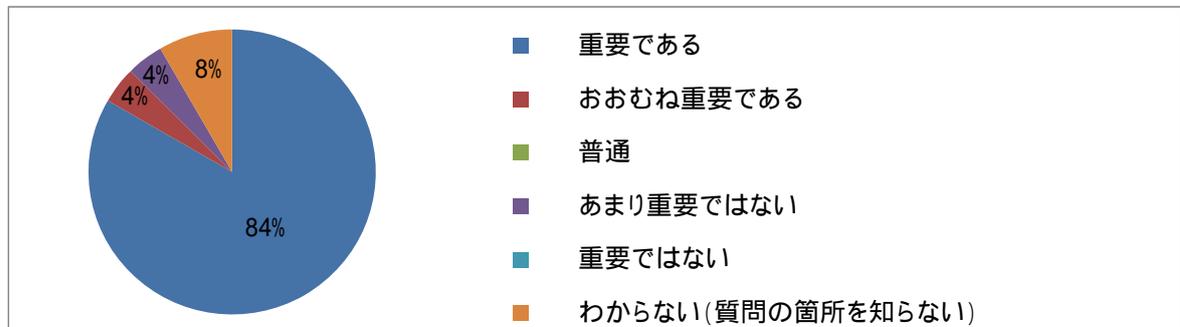
問7 - 1 行われた工事に税金が使用されたことに納得しますか。
質問の箇所を知らない方も目的から判断してお答えください。



問7 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

・災害場所の拡大防止に税金投入され安全確保されるのは当然である。
・納得はしているがもう少し簡単な方法でやって下さい。
・自然災害だから別途予算で工事費を賄うべき。税金は他に使うことばかりあり必要な金である。

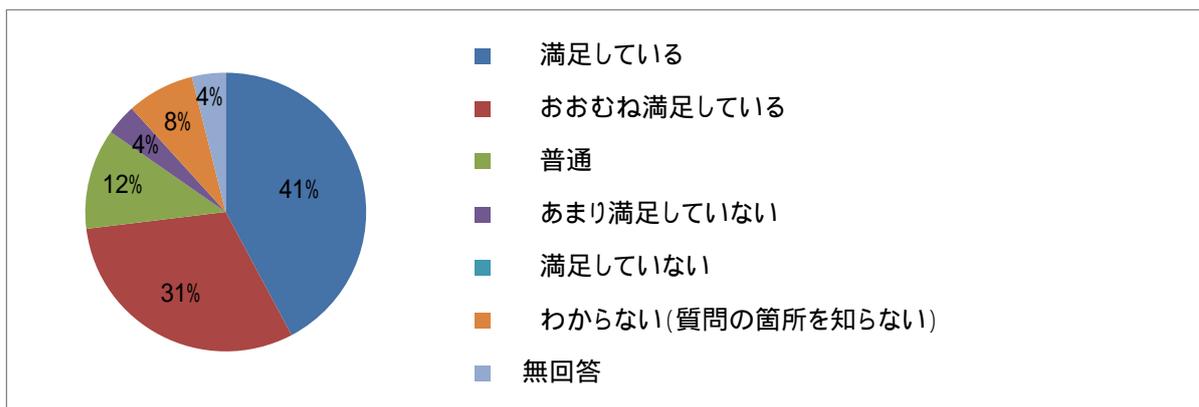
問8 - 1 行われた工事は、地域社会にとって重要だと思いますか。



問8 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

・今回のような災害箇所が他に発生した場合工事できない場合はその個所に住む人は他の安全な場所に出て行くしかない。
・奥のダム及び観光地に行けなくなるから。
・同様の災害がどこでも発生することが有り人家が近いため

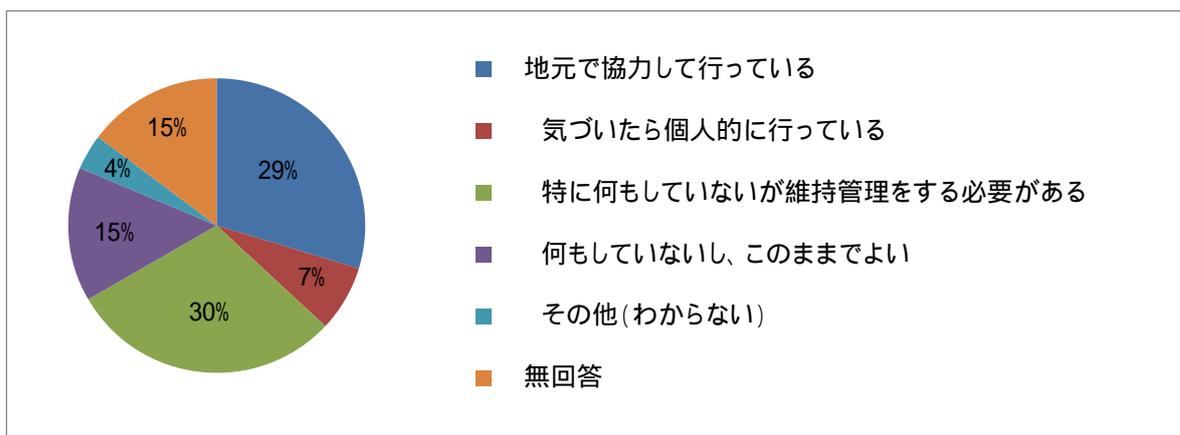
問9 - 1 この事業が完成した結果をみて、満足していますか。



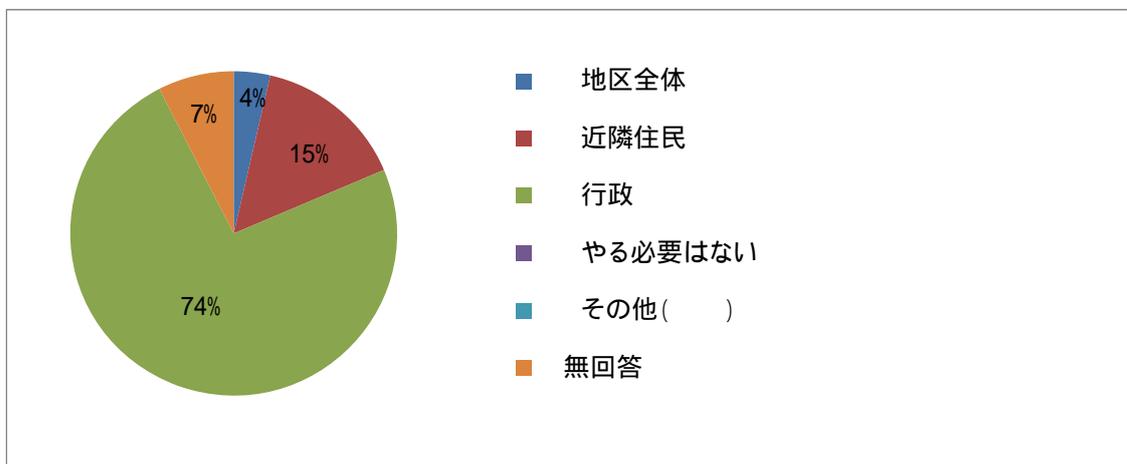
問9 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

・地すべり地区の対策工事が出来たから下流住民の災害防止になる。
・良く出来ているから(結果として)
・縦の筋状に緑地帯と進入路があれば大変良いと思う。

問10 - 1 施設の維持管理(草刈、水路清掃等の簡易なもの)の現状についてお聞かせ下さい。
なお、大規模な施設の修繕等については建設事務所で行います。



問10 - 2 施設の維持管理(簡易なもの)はだれが行うべきと考えますか。



問11 - 1 事業の実施により、大気環境や水環境、植物や動物、景観などの自然環境の状況は、施工前と比べてどう変化しましたか。



問11 - 2 さしつかえなければ、その理由をお聞かせください。

・たぶん変化しないと思う。
・コンクリートで真っ白くなり自然の味が無くなったと思えるが工事するためにはやむを得ないだろう。

問12 - 1 行なわれた工事(完成した施設)について改善した方がよいと思う点がありますか。



問12 - 2 改善点ありと回答された方は、さしつかえなければ、その内容をお聞かせください。

・もっと簡単な方法でして下さい。理由は今後何か所も続出すると思われるから。
・完成した施設内に危険で人が入れず人が入ることが必要とされる場合も考え何か所かに通路を作る必要があると思う。

問13 アンケート箇所に対してその他の御意見・御要望等がございましたらお聞かせください。

・施設した山へ向い、左より家2戸ある所の下の杉1本は通りは良いが、その下10m位は倒れている。施設で網を張った界の今夏豪雨で道路へ土砂が出た上は、また直ちに土砂が出るとは思わない。

問14 この箇所に限らず、公共事業について御意見等がございましたらお聞かせください。

・公共事業は必要である。ことに、山間地での生活は交通面、災害の防止対策についても公共事業の必要性を感じる。
・遠山谷は、何処と云わず災害の起こるような地域だと思われます。危険箇所、災害発生箇所は、出来るだけ早期に工事をして頂き、住民が安心して生活ができるようにして頂きたいと思います。ぜひお願いします。
・千遠線は本当に必要でしょうか。この7月の災害は明らかに同林道による人災です。その責任はだれがとるのでしょうか。また開通してから維持費はたくさんかかりますよ。経済効果があるか否かの問題以前の話ですよ。あきれています。
・集落のある場所は、移住するようにする。土砂崩れ災害が起きた場合。小道木地区のような場合。
・三遠南信押出小道木間改良新設工事を早くやって下さい。地域住民、飯田市長の切なる願いです。
・高齢になり限界になり行政にすべてをお願いするしかない。
・限界集落となり、行政にすべて依頼するより方法は無い状態です。

5区分	災害防止	25の施策分野	人家に対する地すべり対策	事業名	特定緊急地すべり対策
市町村名	飯田市	ふりがな 箇所名	すざわ 須沢		

施工前写真



施工後(現況)写真

